

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 8 月 19 日(2024.8.19)

【公開番号】特開 2023-119974(P2023-119974A)
【公開日】令和 5 年 8 月 29 日(2023.8.29)
【年通号数】公開公報(特許)2023-162
【出願番号】特願 2022-23132(P2022-23132)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 8 月 8 日(2024.8.8)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

遊技の動作に関する所定制御を行うための第 1 演算処理と、第 1 演算処理とは異なる第 2 演算処理とを行う演算処理手段と、
前記第 1 演算処理で使用され得る第 1 記憶領域と、
前記第 2 演算処理で使用され得る第 2 記憶領域と、を備え、
第 2 記憶領域に係る処理を最初に呼び出したときに、第 2 記憶領域のスタックポイントに
関して設定処理が可能であり、
電源投入をした際に、前記第 1 記憶領域、及び第 2 記憶領域の少なくとも一部をクリアす
ることが実行可能であり、
前記第 2 記憶領域をクリアする際に、前記第 2 記憶領域のクリア範囲を、前記第 1 記憶領
域のクリア範囲に対応付けられた判定データに応じて設定可能とし、
前記判定データを前記第 2 記憶領域とは異なる領域に記憶した状態で、前記第 2 記憶領域
のクリア範囲をクリア可能であり、
第 1 記憶領域の情報と、第 2 記憶領域の情報とから、セキュリティ信号に関するデータを
更新可能であることを特徴とする遊技機。

30

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0011
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0011】

40

本発明の第 1 の実施態様に係る発明は、下記の構成を有する。
遊技の動作に関する所定制御を行うための第 1 演算処理（例えば、遊技用エリアに係る処
理）と、第 1 演算処理とは異なる第 2 演算処理（例えば、領域外エリアに係る処理）とを
行う演算処理手段（例えば、メイン CPU 6201）と、
前記第 1 演算処理で使用され得る第 1 記憶領域（例えば、メイン RAM 6203 の遊技用
エリア）と、
前記第 2 演算処理で使用され得る第 2 記憶領域（例えば、メイン RAM 6203 の領域外
エリア）と、を備え、

50

第 2 記憶領域に係る処理を最初に呼び出したときに、第 2 記憶領域のスタックポインタに
関して設定処理が可能であり、
電源投入をした際に、前記第 1 記憶領域、及び第 2 記憶領域の少なくとも一部をクリアす
ることが実行可能であり、
前記第 2 記憶領域をクリアする際に、前記第 2 記憶領域のクリア範囲を、前記第 1 記憶領
域のクリア範囲に対応付けられた判定データ（例えば、メイン R A M 6 2 0 3 の遊技用エ
リアに係るクリア範囲先頭アドレスの下位 1 バイト）に応じて設定可能とし、
前記判定データを前記第 2 記憶領域とは異なる領域（例えば、所定のレジスタ）に記憶し
た状態で、前記第 2 記憶領域のクリア範囲をクリア可能であり、
第 1 記憶領域の情報と、第 2 記憶領域の情報とから、セキュリティ信号に関するデータを
更新可能である（例えば、メイン R A M 6 2 0 3 の遊技用エリアに記憶されるセキュリ
ティ信号要求フラグと、メイン R A M 6 2 0 3 の領域外エリアに記憶される領域外セキュリ
ティ信号要求フラグとから、セキュリティ信号要求フラグを更新する）ことを特徴とする
遊技機。

10

20

30

40

50